

チームケアが起こした ケミストリー！

「いついつ回復していくことにより、

ピュアカウンセラーの夢へ前進！

病院でヘルパーとして16年勤務されていたK・H様。平成24年4月に脳出血を発症し救急搬送されました。その後回復期病棟にて6か月リハビリを受け、自宅に復帰。内服処方されていましたが、症状が軽減せず、主治医よりマッサージを勧められ、ケアマネジャーを介して弊社をご利用いただくようになりました。

一時、改善がなかなかみられなかったため、ご本人のモチベーションがあまり上がらなかったこともありましたが、マッサージを続けていくことにより左足関節の尖足に改善がみられたり、デイサービスを利用することによって、K・H様のモチベーションが少しずつ向上していきました。デイサービスでパソコンを習い始め、ピュアカウンセラーの夢が現実味を帯び始めたり、K・H様を取り巻くスタッフとも信頼関係を築くことができ、環境が高いレベルで整い始めました。今では、身体機能・能力の回復がみられています。

マッサージと本人の意思で、左片麻痺の症状が回復

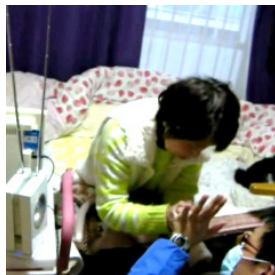


静岡営業所
上野 潤子

今回のケースは、脳出血の後遺症で左片麻痺を起こされた方が、その後の回復プログラムを行っていきなかに、ご自身の夢であるピュアカウンセラーへの一歩を踏み出された経緯に焦点をあてた事例です。



足関節の評価



前後バランス運動

【初期目標】

患側(麻痺のある側)に荷重をかけることができるようになる。

【中期目標】

屋内で杖を使わないで歩けるようになる。

【長期目標】

歩く能力を向上させる。

【施術内容】

〈初期内容〉

全身マッサージにて血行促進、足関節・膝関節・股関節の可動域練習、脚上げ、お尻上げ、左手指・手関節の可動域練習、など

〈現在内容〉

仰向け・マッサージ、股関節屈曲、蹴り出し、自転車こぎ、など
 座って・マッサージ、左右バランス、前方バランス、立ち上がり練習
 など
 立つて・手すりを掴んだ状態での左右バランス、屈伸、など

ご利用者情報

ご利用者

K・H様 女性 80歳代
傷病名 脳出血・左片麻痺

一時、パフォーマンスが上がらないこともありましたが、マッサージによって尖足の改善がみられたり、デイサービスに通所されるなど、K・H様の状態が改善されるにつれ、モチベーションが上がっていかれたように思います。今後ともK・H様の意向を汲み、

リハビリなどを一緒に作り上げていけたらと考えています。

主治医様の声

内服(筋弛緩)の効果が見られないため、マッサージにて血流の改善を図り、関節の柔軟性を獲得して、内服との相乗効果を期待したい。

ケアマネジャーの声

チームケアの成果で素晴らしい結果を得られています。最終的にK・H様には、私たちのもとから翼を広げて飛び立ってほしい。それが私たちみんなの願いです。今後とも一緒に頑張りましょう。

訪問理学療法士の声

尖足が改善されていたのが非常に助かりました。正直、訪問マッサージでここまでできるとは思っていませんでした。これからも一緒に協力してやっていきましょう。



静岡営業所
藤田 施衛師

リハビリなどを一緒に作り上げていけたらと考えています。